CLASSIC PRO

UPS

UPS 500USB-BK
UPS 500USB-WH

USER'S MANUAL
日本語版

株式会社 サウンドハウス
〒286-0825　千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
http://www.soundhouse.co.jp　shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は CLASSIC PRO UPS USB シリーズをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品の性能を最大限に活用し末永くお使いいただく為に、ご使用になる前に 必ず本取扱説明書をお読みください。尚、お読みになった後は保証書と一緒に大切に保管してください。

使用上の注意事項

■ご使用前に 12 時間以上充電してください。

■バッテリーの放電後、及び本製品を 3 ヶ月以上使用しなかった場合、ご使用前に 12 時間以上バッテリーの充電を行なってください。また、バッテリーが十分に充電されていることを確認し、バッテリーにダメージを与えないようにしてください。

■本製品は PC 専用です。電気モーター、デイライトランプ、及びレーザープリンターなどの大きな誘導性負荷、容量性負荷を与える機器に使用しないでください。

■生命維持装置などの用途には使用しないでください。

■本製品使用時に UPS 本体の表面温度が 50℃程度にまで達することがあります。

■感電の恐れがあるため本体のケースを開けることは絶対に止めてください。万が一製品に問題が生じた場合は直ちに使用を停止し、正規代理店又は販売店にご連絡ください。

■感電、ショートによる発火を引き起こす恐れがありますので、本体内部に液体、異物が入らないようご注意ください。

■何らかの問題が発生した際はすぐに電源を切り、販売店にご連絡ください。

■過度な負荷は本体のダメージにつながる恐れがありますので十分注意してください。

■以下のような環境でのご使用は止めてください。

-引火性ガス、その他有害ガス及びほこりの多い場所

-高温（摂氏 42℃以上）、極度な低温（摂氏 0 度以下）及び高湿度（90%以上）な場所

-直射日光下、また電化製品の近く

-振動の激しい場所

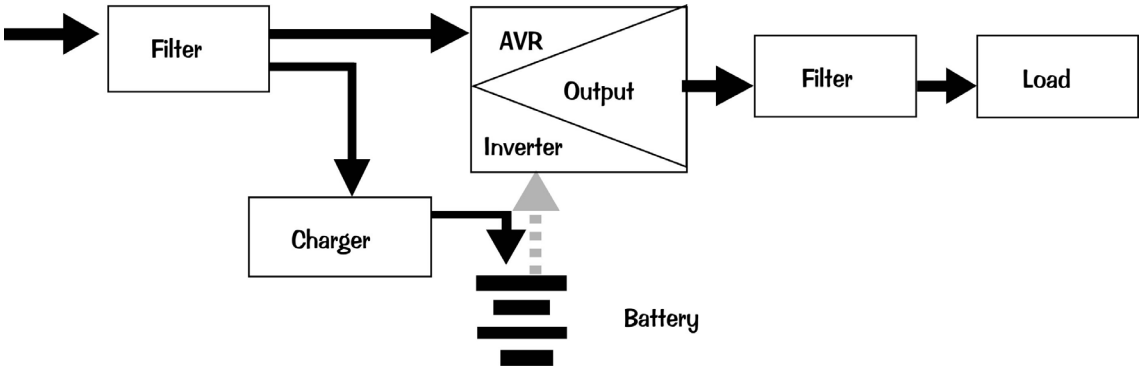
-屋外

■万が一発火した際は、ドライパウダータイプの消火器で消火してください。液体消火器の使用は避けてください。

※本製品を使用する際は必ずアースを接続してください。

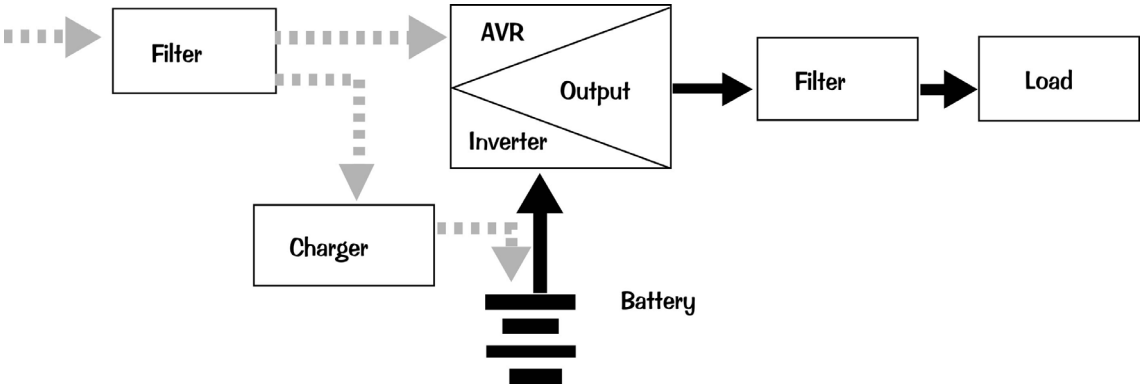
1. AC モード時

UPS が通常動作している際、交流電流はフィルターを通ります。フィルターで有害なノイズを除去された電流はバッテリーのチャージを行い、一方で UPS AVR(Auto Voltage Regulator)と、もう一段のフィルターを通じて、接続した機器に電源を供給します。



2. 停電時

交流電流がストップするとバッテリーからインバーターに電力が供給され、フィルターを介して機器に持続的に電源を供給します。



3. バッテリーとチャージ

UPS が AC に接続されている際、バッテリーは約 10 時間でフルに充電されます。

バッテリーが切れた場合はすぐにチャージしてください。バッテリー自体の寿命を長持ちさせることができます。

メイン機能

自動運転モード:

■UPS を交流電源に接続し、フロントパネル上の ON ボタンを押してください。UPS の電源が入り、安定した電圧を出力します。

■停電が起きると、UPS はすぐに接続した機器に電源を供給し始めます。バッテリーが切れると自動的に UPS の電源が切れます。

■再び交流電源が流れ始めると、自動的に UPS の電源が入ります。

保護機能:

■バッテリー過放電保護機能:

UPS がインバーターモードになってバッテリーが放電している時、バッテリー自体の動作状況をチェックし、モニターします。電圧が限界まで下がってくると自動的にインバーターの電源が切れ、バッテリーを保護します。再び交流電源が流れ始めると、自動的に UPS の電源が入ります。

■バッテリー過充電保護機能:

AC モード時、UPS は自動的に充電モードに入ります。バッテリーの充電状況を監視し、満充電時、自動的に充電を停止し、バッテリーを保護します。

■ショート保護機能:

インバーターモードで、ショートが起きた場合は出力する電流を押さえ、UPS を保護します。AC モードでは、まず入力ヒューズによって保護されます。

インターフェース(インテリジェント・モニター機能):

この UPS シリーズは、USB 経由で PC と接続し、付属のソフトウェアをインストールすることで、ファイルの保存や、UPS の電源が自動的に切れるまでモニターすることができます。

MS DOS、WINDOWS、NOVELL、UNIX、LAN といったシステムに対応しています。

■交流電流及びバッテリー電圧の状態を自動的にチェックし、アラームメッセージを表示します。

■停電時、接続したシステムと UPS の電源が自動的に切れます。

■インターフェースは自動的に無停電電源の供給時間を予測、設定し、UPS 及び交流電流のステータスを記録します。

■UPS が自動オフするまでのカウントダウンが表示されます。

■UPS の自動オフのディレイタイム設定が可能です。

3 種類のアラーム機能

■停電時、6 秒間隔でアラームが鳴り、40 秒後に止まります。

■バッテリーの電圧が低下すると、2 秒間隔でアラームが鳴ります。

■バッテリーが切れると、長いアラーム音が鳴り、20 秒後に止まります。

フェイズロック機能

AC モード時、UPS は交流電流の位相を記憶して、インバーターからの出力位相を AC 電圧の位相と合わせることによって、ピークパルスやサージ電圧を下げ、接続した機器への障害やダメージを最小限度に抑えます。

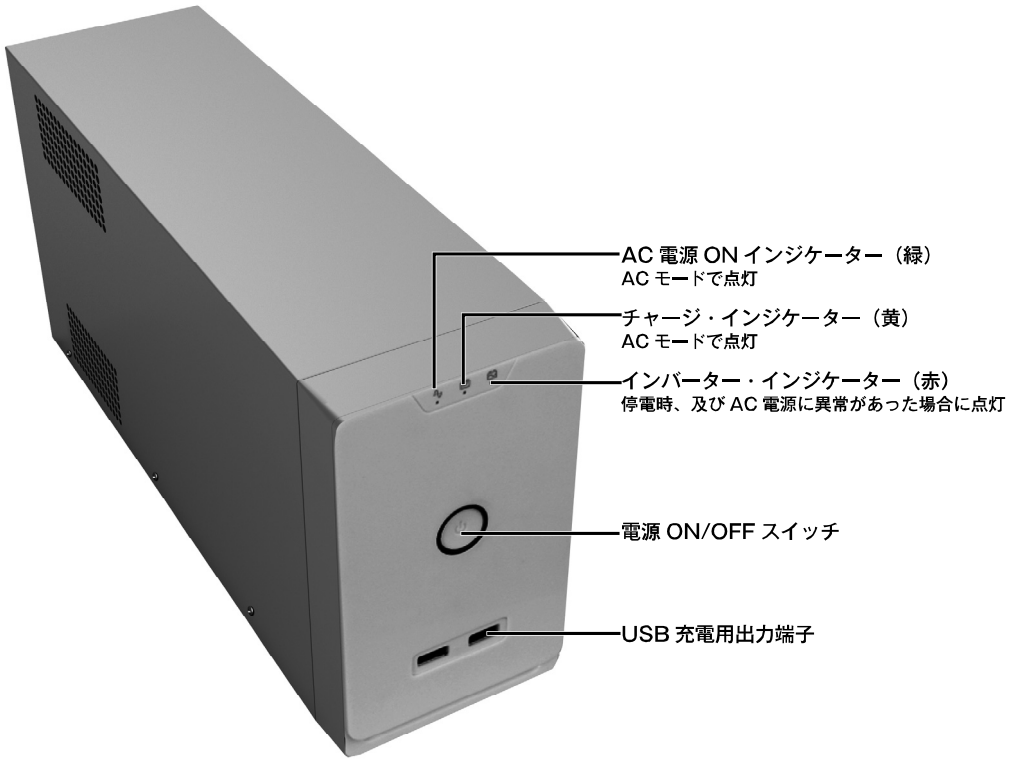
USB チャージ機能

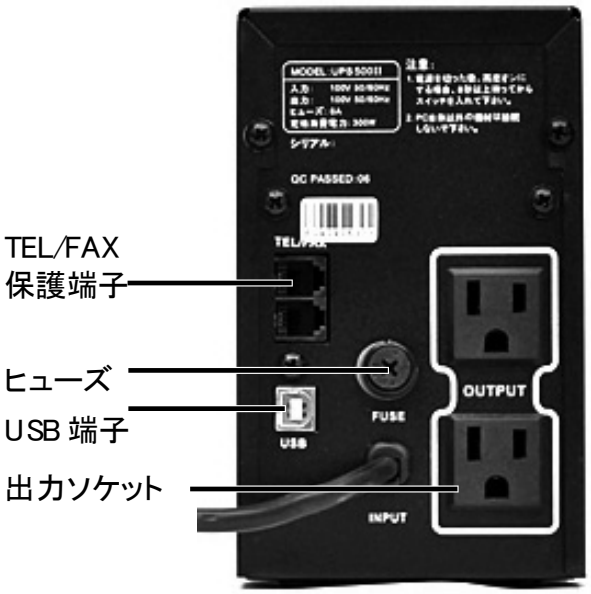
AC モード、またはバッテリーモード時、フロントパネルにある USB 端子からモバイルフォン、タブレット PC に充電することができます。

スペック一覧

モデル		UPS500USB-BK	UPS500USB-WH
容量(VA)		500VA	
許容電力		300W	
入力	フェーズ	シングル＋GND	
	電圧	100V±25%	
	周波数特性	50Hz/60Hz± 10%	
出力	電圧	100V±10%	
	波形	正弦波(通常時);ステップ波(バックアップ時)	
	周波数特性	50Hz/60Hz±1%(バッテリーモード)	
	波高率	3:1	
	転送時間	＜10ms	
保護機能	試験基準	IEEE587 Cat.A&B	
	TEL/FAX	電話回線(RJ11)	
ノイズフィルター	EMI/RFI	常時稼動	
インターフェース形状		USB	
バッテリー	タイプ	鉛蓄電池 7AH×1	
	電力効率	＞80%(インバーターモード)	
	バックアップタイム	8-20 分(使用状況によります)	
騒音		＜45dB(1m)	
使用に適した室温		0-40℃	
USB チャージャー		無負荷時の出力電圧:5V±1V 最大負荷時の出力電圧:4.2V±0.3V 最大充電電流:500mAH	
使用に適した湿度		10%-90%	
本体寸法		340×165×95mm	
本体重量		5.2kg	
総重量		5.6kg	
カラー		ブラック	ホワイト

イントロダクション


AC 電源 ON インジケーター（緑）
AC モードで点灯
チャージ・インジケーター（黄）
AC モードで点灯
インバーター・インジケーター（赤）
停電時、及び AC 電源に異常があった場合に点灯
電源 ON/OFF スイッチ
USB 充電用出力端子

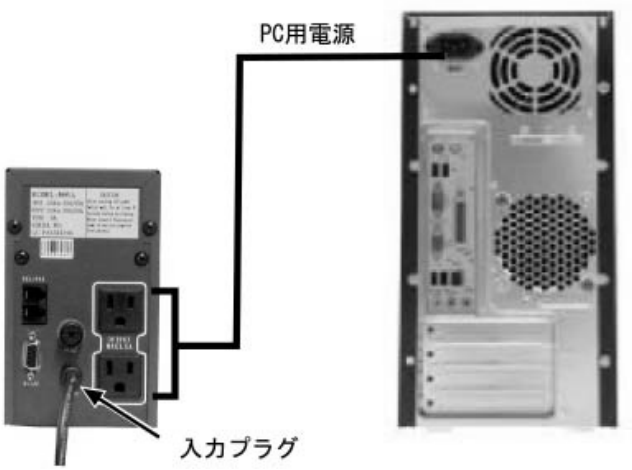

TEL/FAX
保護端子
ヒューズ
USB 端子
出力ソケット
FUSE
USB
OUTPUT
INPUT

設置と使用方法

設置

1. UPS に接続する機器(PC 等)の電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
2. UPS を適切な位置に置きます。
3. 機器(PC 等)を UPS に接続します。
4. UPS の電源プラグをコンセントに差し込みます。

注意:オフライン UPS は PC のモニターや PC に電源を供給します。供給時間には限りがある為、
プリンターやその他の機器はできるだけ接続しないでください。



5. AC モード:フロントパネルのスイッチを押し UPS の電源を入れ、緑、黄色の LED が点灯した後、
接続している PC 等の電源を入れます。
6. バッテリーモード:停電時は自動的にバッテリーモードに切り替わり、赤色の LED が点灯した
状態で、接続している PC 等に電力を供給します。
7. UPS の通常使用:フロントパネルのスイッチを押し UPS の電源を入れます。
8. 通常の電源の切り方:フロントパネルのスイッチを押し UPS の電源を切ります。

注意:

1. 通常は UPS の電源を切らずバッテリーを充電し続けてください。
2. AC モードで障害が起こると UPS はバッテリーモードに切り替わりますが、バッテリーモードの
持続時間には限りがありますので、その間に重要なファイル等を保存してください。

メンテナンス

トラブルを未然に防ぐ為のメンテナンス

このメンテナンスをすることで UPS をより長く安全にご使用いただけます。
下記のチェックを毎月行ってください。

1. UPS の電源を切る。
2. 通気口がふさがれていないか確認する
3. UPS 本体の表面にほこりが付着していないか確認する。
4. 入力、出力がしっかり接続されているか確認する。
5. 湿気による影響が無いか確認する。
6. UPS の電源を入れる。
7. UPS をバッテリーモードで約 5 分間使用し、UPS が正常に動作すれば異常はありません。異常が見つかった場合は販売店にご連絡ください。

バッテリーのメンテナンス

UPS には密封鉛酸蓄電池が使用されています。このバッテリーは、使用環境、放電の頻度により使用寿命が変化します。使用寿命はバッテリーを使用していない場合でも短くなっていきます。
停電等が無い場合でも 3 ヶ月に 1 度はバッテリーを放電することをお勧めします。
バッテリーの使用寿命が短くなった場合は動作上の不具合を起す可能性がありますので、下記の通りバッテリーの確認を行ってください。

1. UPS の電源プラグをコンセントに差込み、UPS の電源を入れる。電力負荷合計を記録しておき、10 時間以上バッテリーを充電する。
2. そのままの状態で UPS の電源プラグをコンセントから抜きます。UPS は自動的に電源が切れるまで放電し続けますので、放電時間を記録してください。
3. バッテリーの定格寿命は通常約 2～3 年です。しかし、高い気温、頻繁に放電等の影響で寿命が大幅に短くなることがあります。
4. 時間の経過と共にバッテリーの容量は少なくなり、1 回の放電時間は短くなります。放電時間が当初の 80%程度になった場合はバッテリー確認の頻度を半年に 1 度から 1 ヶ月に 1 度に変えてください。

トラブルシューティング

UPS はお客様の機器を障害から守りますが、ご使用に際し何らかの異常が発生した場合は以下の通りに処置し、解決しない場合は販売店にご連絡ください。
また、UPS と接続した機器の破損、データ消失などは保障対象外となります。

症状	処置
バッテリーが放電しない	バッテリーが充電されているか確認する UPS の電源が正常に入れられているか確認する
UPS の電源プラグが AC ソケットに差し込まれ、電源に異常が無いのに AC インジケーターが点灯せず、警告音が鳴る	電源プラグをコンセントから抜き、バックパネルにあるヒューズを確認し、切れている場合は新品のヒューズと交換してください
停電が起こったとき PC が機能しない	バッテリーを 10 時間以上充電してください 停電が復旧してから UPS の電源を入れてください
AC 出力に異常は無いが、警告音がなる	電圧が高すぎる、又は低すぎます

付属品

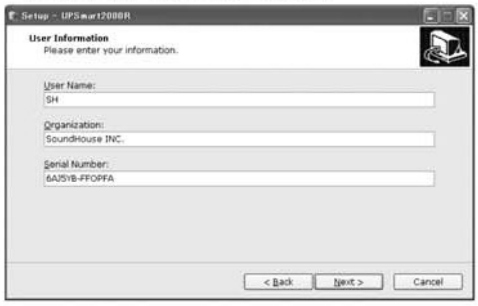
UPS 本体 1
マニュアル 1
ヒューズ 2
バッテリーコネクター（ロングバックアップモデルのみ）

UPSmart2000R　インストール方法

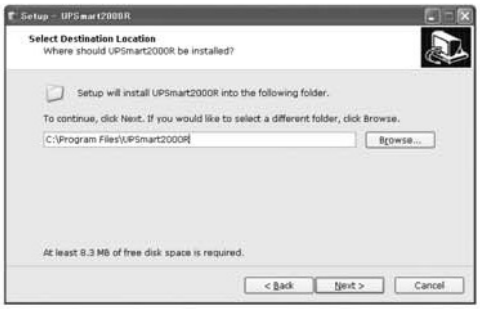
1. 付属のCD-ROMを入れると、言語選択画面が表示されますので、「English Version」をクリックして下さい。

2. セットアップ画面が表示されますので、「Next」をクリックして下さい。

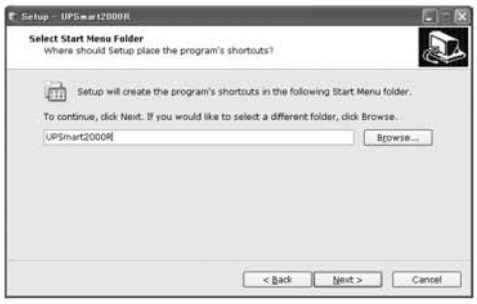
3. ユーザー情報：名前、会社名、CD-ROMパッケージに記載されているシリアル番号を入力し、「Next」をクリックして下さい。



4. インストール先の選択：変更がなければ「Next」をクリックして下さい。

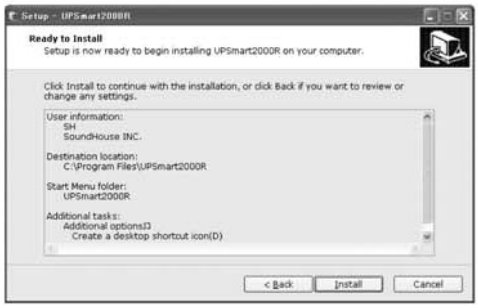


5. アイコンの設定：特に変更がなければ「Next」をクリックして下さい。

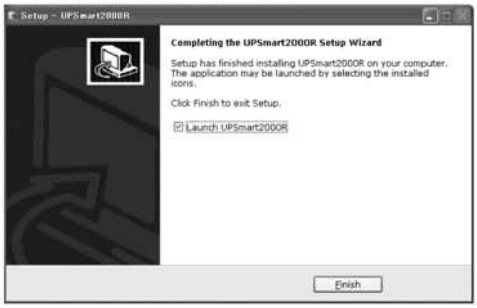


6. デスクトップ上にショートカットアイコンを作成するかを選択し「Next」をクリックして下さい

7. 内容の確認をし、変更がなければ「Install」をクリックして下さい。



8. セットアップ終了と同時に起動するかを選択し、「Finish」をクリックして完了です。デスクトップ、またはタスクバー上のアイコンをクリックすると画面に表示されます。

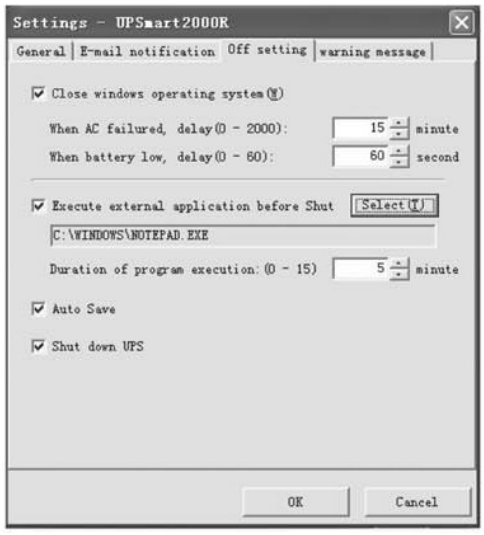


各部説明

自動シャットダウン設定方法

1. タスクバーに常駐されている UPSmart2000R をクリックして下さい。

2. UPSmart2000R のウィンドウ内の「Setting」をクリックし、「 Off setting」を選択して下さい。



① 停電時、シャットダウンを開始するまでの時間を設定します。(0-2000分)

② バッテリー電圧低下時、シャットダウンを開始するまでの時間を設定します。(0-60秒)

③ UPS 作動時に外部アプリケーションの実行とその持続時間を設定します。

④ 開いているファイルの自動保存をするかどうか設定します。

⑤ PC のシャットダウンと同時に UPS の電源を落とすかどうかを設定します。

※ PC シャットダウン後、UPS を停止することにより無駄なバッテリーの使用を避け、バッテリーの寿命を長くします。

設定が完了したら、OK を押し、UPSmart2000R を常駐した状態にすれば、停電時に自動シャットダウンが行われます。

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より１年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記して下さい。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。